

山梨大学実験研修

韮崎高校では、夏休みに3～5日かけて山梨大学のご協力のもと実験研修を行っています。大学の施設を利用しないとできないような実験や実習の講座を、本校生徒にも理解しやすいように解説していただいています。高校では体験できないような実験や実習をすることで、参加分野の理解を高め自然科学への興味関心が深まる一因になっています。

概要

R03～04	DNAレベルでアルコール感受性を調べよう	山梨大学生命環境学部 生命工学科 准教授 大槻隆司 氏
	AIに関する講座「深層学習に触れてみよう」	山梨大学工学部コンピュータ理工学科 教授 福本文代 氏
	ロケット推進工学入門	山梨大学工学部機械工学科 准教授 青柳潤一郎 氏

研修へ行った生徒の意見

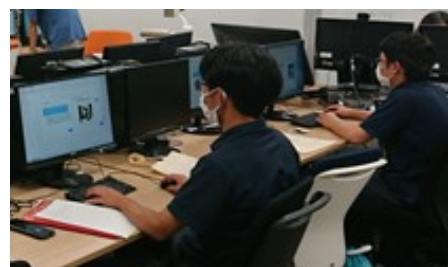
《 DNAのレベルでアルコール感受性を調べよう 》

- ・アルコール感受性を調べるには、塩基配列の並びの違いにより変わることを学んだ。
- ・DNAが上手く増殖せずCCDカメラで確認できなかったが、実験は成功するよりも失敗の方が多いと大学の方に励まされた。



《 コンピュータリバーシプログラムを作ろう ～ゲームから学ぶ人工知能～ 》

- ・この経験を通して自分で試行錯誤することの楽しさを再確認することができた。
- ・実際にAIが学習しているのを見てAIのすごさを実感した。これからの社会にとってAIはとても重要になり、自分の将来にも関わりが出てくると思う。



《 ロケット推進工学入門 》

- ・宇宙工学は、農業・水産など様々な産業に役立つことがわかった。ロケット開発を盛んにすることは、人工衛星の技術革新につながるということがわかった。宇宙空間における惑星や物体の軌道などに物理の公式が利用されていることを知り、興味を持つことができた。

